

～理容師のみなさまへ～

器具類の消毒方法

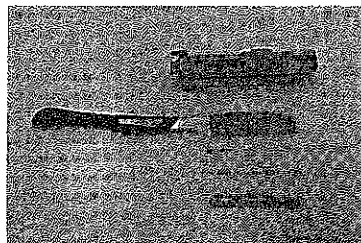
<理容師法により、器具の消毒方法が定められています>

1 洗浄

十分に洗浄しましょう！

家庭用洗剤をつけたスポンジ等を用いて、
器具の表面をこすり、
十分な流水で洗浄します。

*替え刃式カミソリは分解しましょう！



2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）カミソリなど

*消毒方法の詳細は
裏面をご覧ください

2-②消毒（血液が付着していない器具）ハサミ・くしなど

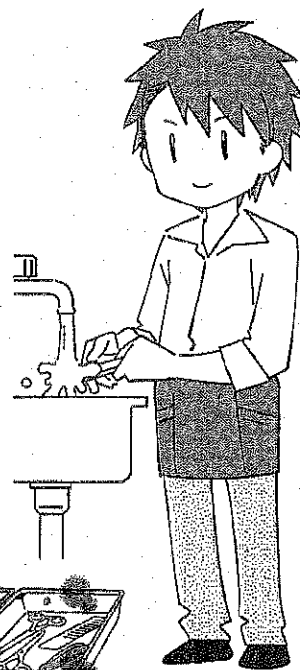
3 水洗

流水で消毒液をよく洗い流します。

*消毒液によっては、
残留すると器具自体や人体に
悪影響がある可能性があります。

4 保管

「消毒済み」の器具等は
「未消毒」のものと区別して
収納容器等で清潔に保管します。



イラスト：くらい

問い合わせ先

郡山保健所衛生課 0743-51-0193

中和保健所生活衛生課 0744-48-3033

吉野保健所衛生課 0747-64-8131

内吉野保健所地域生活課 0747-22-3051

奈良市保健所生活衛生課 0742-93-8395

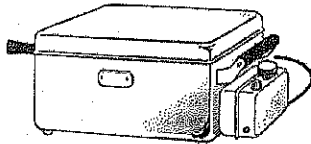
消費・生活安全課 0742-27-8674

2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）カミソリなど

* 3種類の消毒方法のうちいずれかの方法で行ってください

煮沸による方法

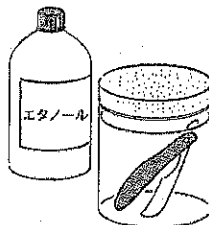
沸騰後2分間以上煮沸してください。



* 熱に弱い材質には不適です。

(消毒用) エタノールによる方法

76.9~81.4%イタノール液中に10分間以上浸します。



- * 原液のまま使用します。(薄めないでください!)
- * 揮発性が高いので密閉容器を使用します。
- * 7日以内に取り替えましょう。
- * 拭き取るだけでは不十分です。

次亜塩素酸ナトリウムによる方法

0.1%以上の液中に10分間以上浸します。

<参考> ~作り方~

原液 5%の場合 500ml 容器に薬剤のキャップ 1/2 杯 (約 12ml) の原液を入れて水を加えて500mlにします。

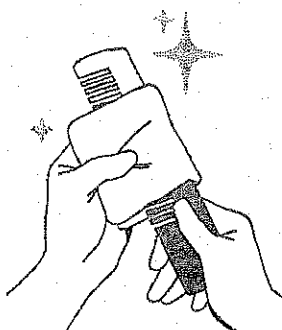
- * 毎日取り替えましょう。
- * 金属等の腐食に注意しましょう。
- * 直接皮膚に触れないようにしましょう。
- * 誤飲などのないよう「消毒液」と表示しましょう。

2-②消毒（血液が付着していない器具）ハサミ・くしなど

* 2-①又は次のいずれかの方法で行ってください

エタノールによる方法

76.9~81.4%イタノール液を含ませた綿やガーゼで器具表面を拭きます。

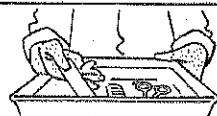


逆性石けんによる方法

0.1%以上(0.1~0.2%)の液中に10分間以上浸します。

<参考> ~作り方~

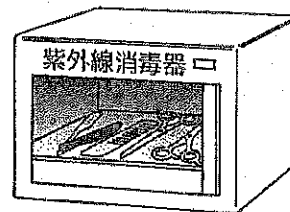
原液 10%の場合、500ml 容器に薬剤のキャップ 1 杯(約 5ml)の原液を入れて500mlにします。



- * 毎日取り替えましょう。
- * 誤飲などのないよう「消毒液」と表示しましょう。

紫外線による方法

85 $\mu\text{w}/\text{cm}^2$ 以上で20分間以上照射します。



- * 陰になる部分に効果はないので器具を重ねてはいけません!
- * 紫外線灯の取り替えが必要です。

このほか・蒸気(80°C超、10分間以上接触)

- ・グルコン酸クロルヘキシジン(0.05%以上、10分間以上浸す)
- ・次亜塩素酸ナトリウム(0.01%以上(0.01%~0.1%)、10分間以上浸す)
- ・両性界面活性剤(0.1%(0.1%~0.2%)、10分間以上浸す) による消毒方法があります。